

最近の調査成果（生態系への配慮）

防災重点農業用ため池の廃止工事における生態系配慮について（令和5年3月）

防災重点農業用ため池の廃止工事における生態系配慮に焦点を当て、環境との調和に配慮した事業を進める上での留意事項等を取りまとめました。

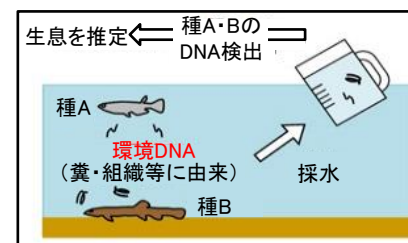


農業水路系における生物多様性保全のための技法と留意事項（令和4年7月）

農業用排水路における環境配慮対策実施後の効果を検証するとともに、生態系配慮施設の整備手法等に係る留意事項・課題等を整理しました。併せて、新しい調査技術である環境DNA分析技術の有用性と課題を検証しました。



生態系配慮施設（魚巣ブロック）



環境DNA分析技術

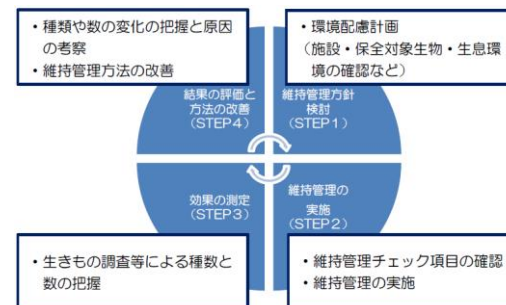
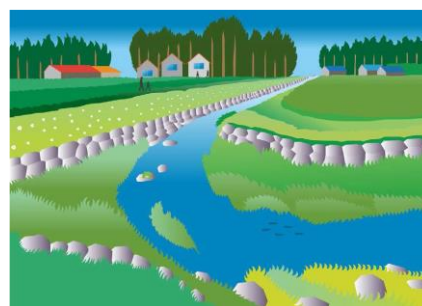
農業用水路トンネルとコウモリ類（平成29年3月）

農業用水路トンネルに生息するコウモリ類の生息環境配慮検討の参考とするため、生息状況等の情報、生息調査方法、事業における環境配慮の取組事例をとりまとめました。



生態系配慮施設の維持管理マニュアル(平成28年3月)

生態系配慮施設の維持管理の基本的な考え方から維持管理に係る評価などの全体的な流れを段階的に示したマニュアルを作成しました。



最近の調査成果（生物影響への対応）

農村地域におけるアメリカザリガニ防除の手引（令和8年3月）

アメリカザリガニの効果的な駆除手法（施設や駆除実施時期に応じた漁具の選択）、駆除による環境再生に係る評価手法、駆除計画の作成方法等を取りまとめました。



外来種等が農業水利施設に及ぼす影響と対策の手引き（令和7年3月）

農業水利施設において、通水阻害が生じた際の対策のほか、施設的设计・更新時に留意したい点、通水阻害が生じる前の予防段階の対策等の情報を整理しました。



蓋掛けによる遮光



オイルフェンス設置状況

ナガエツルノゲイトウ駆除マニュアル（令和7年3月）

生態系や農業への悪影響のおそれがあり、「特定外来生物」に指定されているナガエツルノゲイトウの生態や防除対策などについて、駆除マニュアルとして取りまとめました。



水路を閉塞し、取水・排水の障害に



河川での繁茂状況

カワヒバリガイ駆除マニュアル(令和7年3月)

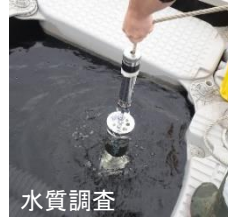
農業用水路や調整池等の壁面に付着し、通水障害などを引き起こしている、カワヒバリガイ（特定外来生物）の侵入検知手法や駆除方法等を取りまとめました。



最近の調査成果（地球温暖化の防止）

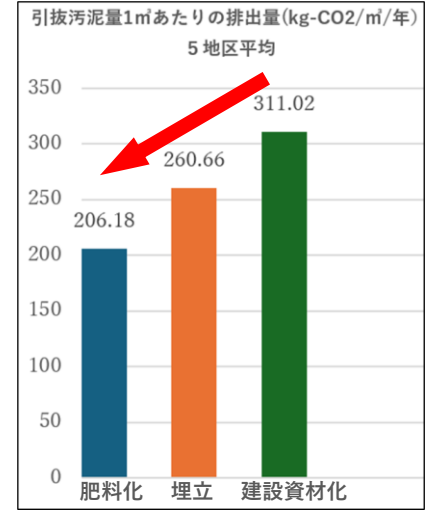
水上太陽光発電設備（FPV）による農業用ため池環境への影響について（令和8年3月）

農業用ため池におけるFPVの設置による物理環境・水質・生態系等にもたらす変化について現地調査結果を分析し農業用ため池におけるFPV設置に当たり影響を評価するための調査の考え方を『参考図書』として取りまとめました。



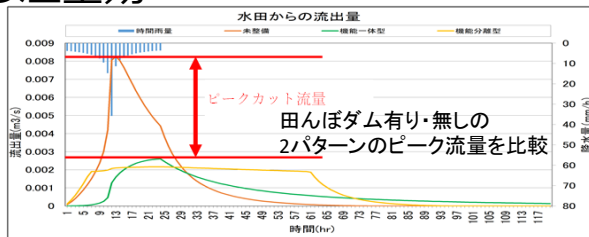
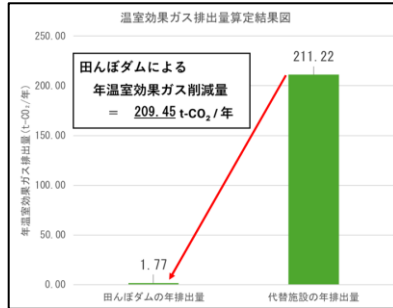
農業集落排水汚泥の肥料化による温室効果ガス削減効果の見える化（令和7年3月）

農業集落排水汚泥を肥料利用、建設資材化又は埋立処分した場合の温室効果ガス排出量を簡易に比較できる算定プログラムを作成し、肥料化することで温室効果ガス排出量が削減されることを検証しました。
※建設資材化は製造過程排出量を含む。



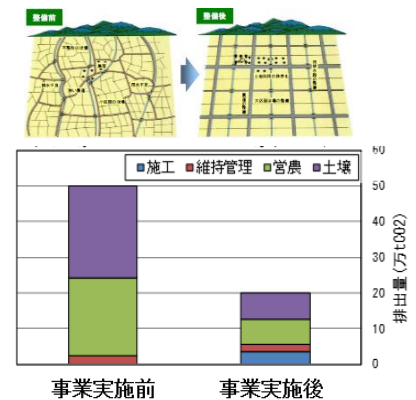
田んぼダムを取組による温室効果ガス削減効果の見える化（令和7年3月）

田んぼダムの取組による流出抑制機能を代替する施設として排水機場を建設した際に排出される温室効果ガスを、取組による温室効果ガス削減量として算定する手法を作成しました。



農業農村整備事業における温室効果ガス排出量算定手法の考え方（令和5年1月）

水田の大区画化等の実施における施工、供用、廃棄のライフサイクルの各段階において排出される温室効果ガス排出量について、事業地区ごとに簡便に精度よく算定する手法を検討しました。



▲算定期間40年における温室効果ガス排出量の変化例

【参考】関連する調査成果

農業用ダム環境影響評価参考図書（案） ～富栄養化編～（令和2年3月）

富栄養化による植物プランクトンの異常繁殖について、「ダム計画時における水質予測と環境保全措置」及び「ダム完成後における富栄養化現象のモニタリング、要因解析及び対策」に係る内容を中心に、体系的に解説しました。



アオコの発生状態

農業用堰環境影響評価参考図書～騒音編～農業水利施設から発生する騒音について（令和5年3月）

施設計画・設計時又は施設管理時に農業水利施設から発生する音の実態を把握・予測し、必要に応じて対策の検討を行う場合に、その参考になり得るものとして取りまとめました。



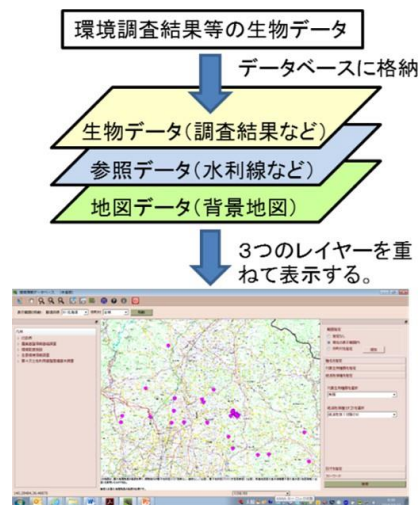
「音響カメラ」による音の発生源の推定



水膜振動対策（副スポイラー設置）

環境情報データベースの整備

全国の事業地区を中心に実施され蓄積されてきた生物調査情報を、GISにより閲覧及び検索することのできるデータベース及びその活用マニュアルを作成しました。



農村地域（農地・農業用施設）へのイノシシ、シカ侵入防止対策（令和3年3月）

近年の野生鳥獣による農地・農業用施設における被害状況を踏まえ、侵入防止柵やグレーチング等の侵入防止対策の効果的な設置手法や留意事項について整理し、『手引き』として取りまとめました。



イノシシによるため池堤体の掘り返し被害の例



道路部に設置されたグレーチングの例

【参考】その他これまでの調査成果一覧（鳥獣対策・農村環境課）

【生態系への配慮】

- 水域ネットワークの保全対策実施の手引き（平成28年3月）
- 水田魚道づくりのすすめ（平成26年3月）
- 農村の生物多様性把握・保全マニュアル（平成24年3月）
- 生きもの豊かな農業水路をめざして（平成19年3月）
- 身近な水域にすむ魚類等の生息環境の改善に向けて（平成16年3月）
- 「里地・田んぼではじめる自然回復～取り組みを進めるためのヒント～」（平成15年3月）

【生物影響への対応】

- オオフサモ駆除マニュアル（令和5年3月）
- 外来生物早期発見ツール（令和5年3月）
- カワヒバリガイ被害対策マニュアル（平成29年3月）
- 農業用貯水施設におけるアオコ対応参考図書（平成24年3月）
- 外来生物対策指針及びマニュアル（平成20年3月）

【地球温暖化の防止】

- 農地基盤整備における有機質資材利活用検討調査報告（平成26年3月）

【農業用水の水質】

- 広域農業地域における農業用水資源の水質状況（平成28年3月）